

# 法学概論 I

科目ナンバリング FUL-101  
選択 2単位

吉田 貴明

## 1. 授業の概要(ねらい)

法律用語や法学的なものの方・考え方は、初学者にはわかりにくいものかもしれません。そこで、この科目では、法の役割や法を読む際のルールについて説明します。また、公法学、民事法学に属する各分野の基礎的な概念を解説したうえで、現代社会の抱える問題と実定法との関係を概観します。

## 2. 授業の到達目標

この科目は、「法律学の各分野における基本的な知識」を修得することを目的とし、以下の2点を到達目標とします。

- ①法学における基礎的な概念や、法律用語の意味を理解すること。
- ②憲法、民法等の基幹科目の概要を把握するとともに、応用・先端科目の取り扱う課題を整理できること。

## 3. 成績評価の方法および基準

小テストおよびレポートにより評価します。

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

宮川基 『高校の教科書で学ぶ法学入門』（ミネルヴァ書房）

### 参考文献

- 南野森編 『[新版]法学の世界』（日本評論社）  
穴戸常寿=石川博康編著 『法学入門』（有斐閣）  
横田明美 『カフェバウゼで法学を』（弘文堂）  
横田明美ほか 『法学学修Q&A』（有斐閣）  
大橋洋一 『法学テキストの読み方』（有斐閣）  
法制執務・法令用語研究会 『条文の読み方』（有斐閣）  
青木人志 『判例の読み方』（有斐閣）

## 5. 準備学修の内容

テキストに従って講義を進めていくため、基本的にはテキストを用いて予習・復習を行ってください。

- ・予習…テキストの指定範囲を読み進め、わからない用語等があれば参考文献等で確認しておいてください。
- ・復習…理解が十分でない点を中心に、テキスト、ノートや参考文献等により見直してください。

## 6. その他履修上の注意事項

- ①テキスト・参考文献については、いずれも最新版を用意してください。
- ②履修者の関心に応じて、内容を変更する場合があります。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 法の意義
- 【第3回】 日本国憲法と基本的人権1…平等権,自由権
- 【第4回】 日本国憲法と基本的人権2…社会権,参政権,請求権
- 【第5回】 日本国憲法と基本的人権3…新しい人権
- 【第6回】 日本の政治機構1…国会と立法,裁判所と司法
- 【第7回】 日本の政治機構2…内閣と行政
- 【第8回】 権利・義務と財産権
- 【第9回】 契約と財産権の保護
- 【第10回】 家族と法
- 【第11回】 株式会社と法
- 【第12回】 民事紛争の予防と解決
- 【第13回】 税制と法
- 【第14回】 総括…法学概論
- 【第15回】 補論…法学の実相(オンライン)